



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

県知事選挙に間宮たか子さん

「明るい民主県政をつくる会」から

2度目の挑戦

7月16日、広範な団体や個人で構成される「明るい民主県政をつくる会」が記者会見し、きたる茨城県知事選に間宮たか子さんの擁立を発表しました。間宮さんは新日本婦人の会茨城県本部副会長。「安心と希望の

茨城をこいっしょに」と知事選2度目の挑戦です。間宮さんは会見で「前回の知事選でたまった40万票の重みを痛感し、再出馬を決意した」と述べ、4期16年の橋本県政を「産業大県や陸海空ネットワーク整



県庁内で記者会見し、決意を語る間宮たか子さん

県民の暮らしや雇用、命を守ることを最優先した税金の使い方に変わっていく」と力強く語りました。

「明るい会」では、

- ①子どもからお年寄りまでみんな元気な地域を、②雇用拡大・経済振興をくらし応援と結びつけて、③ムダな税金投入と大刑罰発はきつぱりやめ自然環境を守る、④憲法と地方自治をくらしのすみずみに、

備が財政破たんを招き、県民の暮らしは少しも良くなっていない」と批判。「茨城空港や霞ヶ浦導水など大型公共事業でなく、



共同運動 県庁の全部局と交渉・懇談

労働組合や中小業者、農民、女性団体など広範な市民団体で構成する「県民要求実現茨城共同運動連絡会」(茨城共同運動)が、今年も県庁との交渉・懇談にのぞきました。7月10日と14日、15日の3日間、のべ18時間

にわたる、県庁全部局との懇談の場です。

鈴木やす子市議も参加し、女性団体に所属する一員として発言。県北地域の小児科医療の不安を訴え、医師確保に、県行政が力を発揮するよう要望しました。

のびっこゼミ

「子育て体験トーク」



今年「子育て体験トーク」は6、7月に連続して3ヶ所、

旭幼稚園、木皿保育所、誠志会幼稚園で開かれました。

それぞれの園で、お母さん、お父さん、おばあちゃん、数人ずつのグループに分かれ、スタッフの先輩お母さんたちと活発な話し合いがもたれました。写真は木皿保育所です。一人っ子、あるいは兄弟が多いなかでの、それぞれの悩み、赤ちゃん返りへの対応や、反抗心の

全国で7000を超える「9条の会」

小森事務局長が記念講演で報告



記念講演をおこなう小森陽一氏

東海村で結成総会

7月11日、東海村で「9条の会とうかい」の結成総会が開かれ、全国「9条の会」の小森陽一事務局長(東大教授)が記念講演に立ちました。北茨城・九条の会のメンバーも参加して交流を深めました。

講演で小森氏は、9人の著名な知識人が2004年に呼びかけた「9条の会」の発足が契機となり、これまでの5年間に、全国で7千を超える「会」が生まれていることを報告しました。地域別あるいは分野別など多様な活動が、「憲法を守ろう」との世論を大きく作り出しています。

受け止め方、食事の好き嫌い、生活リズムなど、毎日の子育てには心配や困りごととはつきません。でも、ちょっと視点を変えて、広く長い時間でもらうことで、親の考えにも余裕が生まれます。そうすれば、子どもとゆつ

たり接することもできるようになります。そうしたきっかけづくりになればという趣旨です。小人数で話し合う活動スタイルも、すっかりなじんできています。